

大学の世界展開力強化事業（平成26年度採択）中間評価結果表

大 学 名	新潟大学
整理番号	r - 5
事 業 名	日露の経済・産業発展に資するグローバル医療人材育成フレームワークの構築

◇大学の世界展開力強化事業プログラム委員会における評価

(総括評価) <b style="font-size: 2em;">A	これまでの取り組みを継続することによって、事業目的を達成することが可能と判断される。
(コメント) 本事業は、日露交流の歴史的・地理的な背景のもと新潟大学の特性を活かし、医学・医療系におけるグローバル人材育成に特化しつつも、事業の担当部局の活動にとどまらない大学としての戦略性と全学的な支援体制をもって行われている取組である。 日露双方で制度面における相違を踏まえながらも、交流事業としての目的と課題が共有されており、機能的な実施体制を構築した上で着実かつ現実的な運営がなされている。事業の実施にあたっては、宿舍の提供や「医学生サポーター」の配置など、学生目線の配慮もなされている。また、参加学生へのアンケート調査などモニタリングを実施することで課題の把握と改善に努めるほか、ホームページ上での参加学生の声を公開するなど日露学生双方に交流プログラムに対する関心や興味を惹起する工夫もなされている。 一方で、単位互換とダブル・ディグリーの制度化については、事務的なサポート体制を含め、早期の実現を図ることが必要である。 中間評価までの学生の派遣と受入については、当初計画に基づき大学院及び学部における日露間の交流が順調に実施されており、事業全体として数値目標を上回る実績を上げていることから、取組の成果として高く評価できる。 本事業は日露におけるグローバル医療人材の育成という重要かつ困難な事業に真摯に取り組んでおり、学生交流面においても十分な実績を上げていると評価できる。今後も引き続き事業目的の達成に向けた努力が期待される。	